

授業科目	現代の精神保健の課題と支援Ⅰ					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	3	開講時期	前期
担当教員	梶原 浩介						
授業概要	<p>本講義は、精神保健に関する現象・問題等を体系的に捉え、対応策や予防策を見出していくための学問となる。精神的な健康や精神障害等が、当事者を取り巻く生活環境と強い関連性があることから、その対応と予防においても、さまざまな要素を同時的、継時的にみていかなければならない。そのため、精神保健の概要、現代の精神保健分野の動向、基本的な考え方、ライフサイクルにおける精神保健を概観する。また、家族に関連する精神保健の課題(子育て・介護、家族関係、家庭内暴力、精神疾患、アルコール依存、ヤングケアラー、虐待・自殺等)、学校に関連する精神保健の課題(発達障害、いじめ、不登校、非行、自殺、学校教職員のバーンアウト等)、地域に関連する精神保健の課題(ひきこもり、職場、災害等)などについて、現代社会における現状と課題を踏まえ、支援の実際と各種法制度サービスなどについて解説する。地域生活を営む上で、精神保健の課題がどのようなものが存在し、どのような支援が現代社会において求められているのかについて、福祉専門職の立場から講義を展開する。</p> <p>本科目を通して、知識のみではなく、事例やグループワーク等を通して現場で求められる技法や社会資源、ネットワークの活用の在り方等について学ぶこととする。</p>						
授業形態	対面授業				授業方法	対面授業のテーマに基づき、反転授業、グループワークなどを実施する。また、ICTを使用した双方向型授業(Google フォームなどによる学習内容の確認等)、自主学習支援(クラスルームによる資料配信等)を実施する。	
学生が達成すべき行動目標							
標準的レベル	1. 現代の精神保健分野の動向と課題を理解する。 2. 精神保健の基本的な考え方を理解する。 3. 現代社会における精神保健の諸課題の実際を生活環境ごとに理解し、精神保健福祉士の役割について理解する。 4. 精神保健の保持・増進と発生予防のための支援及び専門機関や関係職種の役割と連携について理解する。						
理想的レベル	1. 現代の精神保健分野の動向と課題を説明できる。 2. 精神保健の基本的な考え方を説明できる。 3. 現代社会における精神保健の諸課題の実際を生活環境ごとに理解し、精神保健福祉士の役割について説明できる。 4. 精神保健の保持・増進と発生予防のための支援及び専門機関や関係職種の役割と連携について説明できる。						
評価方法・評価割合							
評価方法			評価割合(数値)			備考	
試験			60%				
小テスト			0				
レポート			20%				
発表(口頭、プレゼンテーション)			10%			課題に対する話し合いも含む	
レポート外の提出物			0				



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの自殺・虐待、スクールソーシャルワーカーの役割等について精神保健の視点から解説します。</li> </ul>
第 14 回	<p>精神保健の視点から見た勤労者の課題とアプローチ①-現代の労働環境における問題-</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現代の労働環境における精神保健の課題について解説します。</li> </ul>
第 15 回	<p>精神保健の視点から見た勤労者の課題とアプローチ②-まとめ-</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メンタルヘルスと職場復帰支援について解説します。</li> <li>・授業の総合的なまとめを行います。</li> </ul>
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最新 精神保健福祉士養成講座 2「現代の精神保健の課題と支援」中央法規</li> <li>・適宜、レジュメ資料を配布する。</li> </ul>
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参考文献、資料などは講義の際に適宜、情報提供する。</li> </ul>
課題に対するフィードバックの方法	<p>対面授業のテーマに基づきグループワークなどを行い、授業資料等で振り返る。また、ICT を使用して、回答例の提示や自主学習のための資料等を配信する。</p>
学生へのメッセージ・コメント	<p>現代の精神保健の課題と支援は、精神医学的な基礎理解を必要とする場合があるので、2 年次後期開講の「精神医学と精神医療」の科目を受講しこの授業に臨む、もしくは在学中に受講をしていくことが望ましい。</p> <p>現代の精神保健の課題と支援は、前期・後期に分けて開講されます。特に前期の現代の精神保健の課題と支援Ⅰでは、精神保健に関する知識やその課題に対する支援の在り方等を講義を通して勉強していきます。そのため、指定された範囲の予習と授業内容の復習を行ってください。より高度な知識が求められますので、集中して授業に臨んでください。</p> <p>また講義では、理解を深めるために教員による講話のみならず、グループワークなどを実施する場合があります。理解を深めるために積極的に参加してください。</p> <p>精神保健及び福祉に関連のある社会問題に関心を持ち新聞、テレビ等のマスコミ報道から最新の情報を入手するよう努めてほしい。</p>

